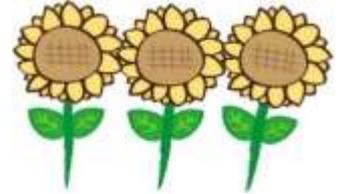


かがやき

令和3年 7月5日(月)
多摩市立連光寺小学校
特別支援教室 かがやき学級
学級通信 NO. 5

「今年も夏が始まる・夏休みが見えてきた」

夏休みまであと少し。今年もここまでよく頑張った！大人も子どもも1日1日本当に自分を褒めてあげたいですね。梅雨空が続いてどんよりとした気持ちにもなりますが、もうすぐ今年の夏がやってきます。世の中にはまだまだ気持ちをざわつかせるニュースがあふれています。でも、校外学習で元気に多摩川に行く姿や、学校の池でのヤゴとりや近くの公園でクワガタとりに夢中になっている連光寺小の子どもたちの姿には逞しさを感じると同時に、子供が成長して行く生命力は何物にも負けないのだなあと思います。元気に、健康に楽しく7月を過ごしていきたいと思います。



「どのくらいまで手伝う(支援する)か。～忘れ物編～」

授業においてなかなか避けて通れないのが「忘れ物」です。教科書、ノート、鉛筆。体育の紅白帽子。習字道具。校外学習等で使うそのときの学習道具。日々のプリント。物を管理することが苦手な子がいます。教室で担任の先生から言われたりご家庭でお話されたりそれでもなかなか学習道具がそろわない。失くしてしまうことも多々あると思います。保護者の方からも「もう何度も言っているのに・・・」「失敗しなければわからないのでしょうか・・・」等々の声を聞くことがあります。なかなか難しい問題でもあります。手伝いすぎると自分からやらなくなるのではないかと、甘やかしすぎでは、もやもやしますね。かがやきでの考え方の一つとしては、同じ言いかた(指示)、やり方(方法)でどうしてもできないことが続くことは「苦手」な部分と捉えて手伝うことが必要というものです。そのやり方、頻度はその子によってちがいます。口頭のみではどうしても忘れてしまう子。連絡帳を書いている子など多くのケースがあると思います。そのため、オーダーメイドの方法を探したり、考えたりします。すぐにできるというわけではありませんが、失敗から学ぶことがそもそも苦手という子もいるので根気強く手伝う(支援)が必要なのかなと思います。

～毎日ではないけど・・・お家で一つ一つ気長に支援の基本技～

- ・ランドセルの中身チェック・・・どんなものが入っているか見るのが怖いですが、日々パッとでも見ると学校の様子、雰囲気伝わってくる場合がありますね。
- ・筆箱チェック・・・必要な筆記用具がそろっているかはもちろんですが、鉛筆の噛みあとや粉々の消しゴム等から「あれ？」という情報が見つかる場合があります。いろいろ失くしものも多いかと思いますが、道具がそろって学習への導入ともなるので確認したいところです。筆箱そのものがなくなるというパターンもありますね。頭の痛い所ですがないことが当たり前前の状態は防いでいきたいと思います。
- ・お手紙ケースチェック・・・学校からの情報がつまっています。「なんでもってないの！」となることも多いかもしれません。ご家庭で「気に掛けているという」気持ちをお子様へ伝えつつ、お便りの管理を習慣化してみてください。どうしたら・・・のときはその都度ご相談ください。
- ・一緒に持ち物チェック・・・次の日の持ち物をランドセルに入れる場面をお子様と一緒に確認してみてください。失敗から学ぶことが苦手な子もいます。お家の方にとっても「はあ～あ」と思うこともあると思います。ただ、手伝うことで失敗が減り、プラスになることが一つでもある。そんな風な前向きな考え方で支援できればと思います。

～お知らせ～ 夏休み前のかがやき教室の指導は7月19日(月)までとなります。前期後半の指導は9月6日(月)からとなります。